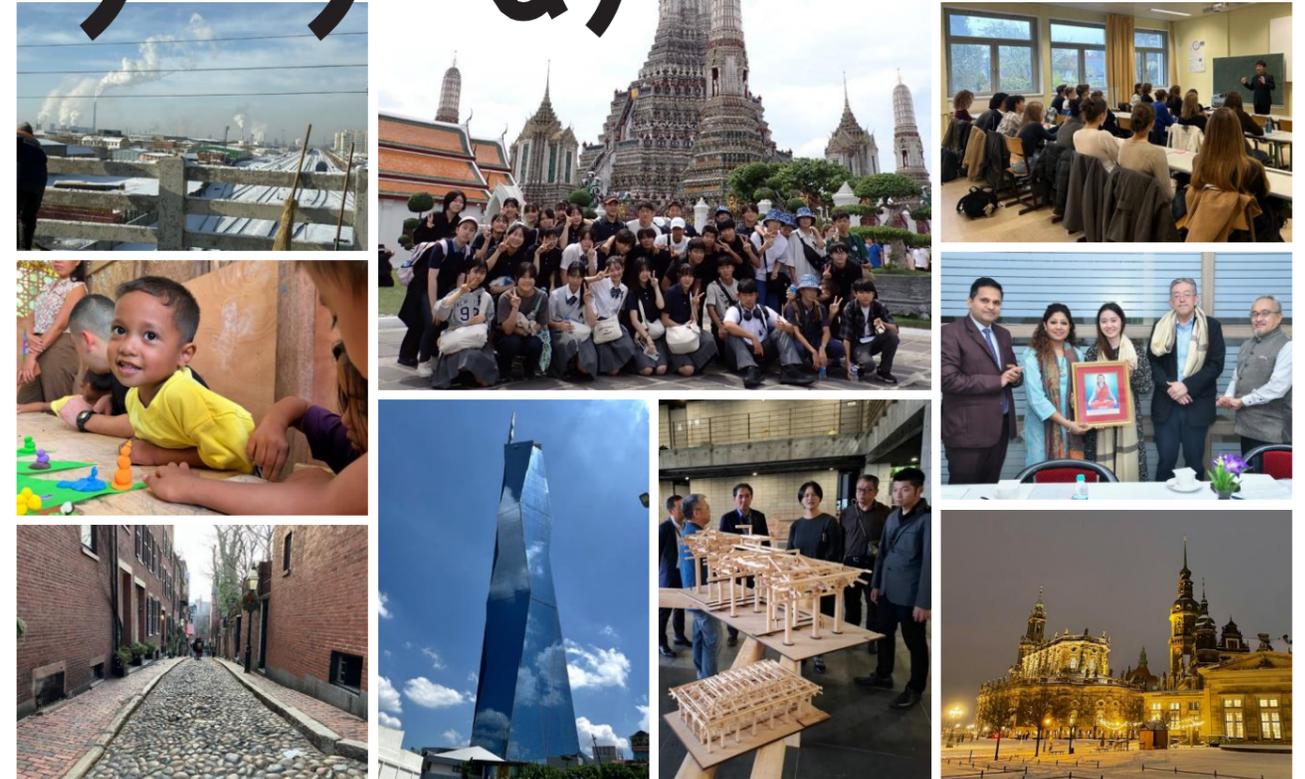
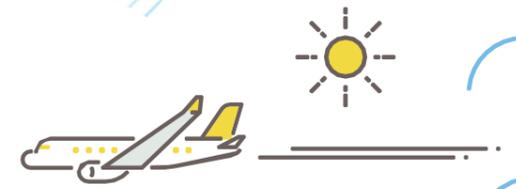


海外教育 2026

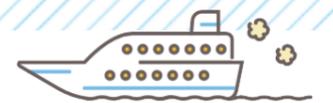
旅行の すすめ



お問い合わせ先: 観光庁 参事官 (旅行振興)

☎ 03-5253-8329

海外教育旅行のすすめ 観光庁





はじめに

観光庁では、令和7年度「海外教育旅行プログラム付加価値向上事業」において、旅行会社と学校関係者等の連携により企画開発された海外教育旅行の支援を行いました。

旅行会社が、学校関係者と連携して、学校の海外教育旅行に求めるものや海外での学習により得られる効果などを反映し、来年度以降における海外教育旅行の実施、また商品化を目指し、有識者のアドバイスをいただきながら、教育的に付加価値の高いプログラム開発に取り組んでいただき、旅行会社や学校関係者に現地視察も実施していただきました。

本書は、今年度開発されたプログラム内容や成果、教育効果などを簡潔にまとめたものです。

今後の海外教育旅行を新たに実施・検討を行う学校関係者や旅行会社の参考になれば幸いです。

末尾になりましたが、本事業にご協力いただきました有識者、旅行会社、学校関係者、その他関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

ロードマップ 5

東アジア・南アジア	事例 1	台湾	建築で未来を創る 台湾で学ぶ災害復興と伝統継承の実践型グローバル教育 くま川鉄道株式会社 × 熊本県立球磨工業高校 6
	事例 2	モンゴル	STEM交流プログラム 東武トップツアーズ株式会社 札幌支店 × 立命館慶祥高等学校 8
	事例 3	インド	新しい時代の未来を創造する旅！ ～インドの精神・哲学から、創造性・柔軟性・余白を感じる 次世代スタディツアー～ カモメツーリスト株式会社 × 新渡戸文化中学校・高等学校 10
東南アジア	事例 4	タイ	微笑みの国で拓く、Well-being 探究の旅 ～自由研究で見つける、私と世界のつながり～ 株式会社 JTB 茨城南支店 × 茗溪学園中学校高等学校 12
	事例 5	マレーシア	錫(すず)の歴史から最先端ロボティクスおよび 多文化共生社会を技術で読み解く 株式会社イクシル × 公益社団法人 全国工業高等学校長協会 14
	事例 6	フィリピン	ストリートチルドレン支援現場で学ぶ 「産業福祉」実地研修 東武トップツアーズ株式会社 仙台支店 × 聖ウルスラ学院英智高等学校 16
北米	事例 7	アメリカ	離島と世界を繋ぐ ～歴史から未来を創り人材を育む教育旅行プログラム～ 株式会社JTB 教育第二事業部 × 東京都御蔵島村教育委員会 (御蔵島村立御蔵島小中学校) 18
ヨーロッパ	事例 8	ドイツ	Think globally, Act locally! 『グローバル人財育成プログラム』 ～職業観の醸成と持続可能な地域社会へ～ 株式会社 JTB 佐賀支店 × 佐賀県立有田工業高等学校 20
	事例 9	チェコ	チェコ・プラハで日本を学ぶ ～日本語・日本文化から始める海外研修の形～ 株式会社エモック・エンタープライズ × 開智中学・高等学校 22

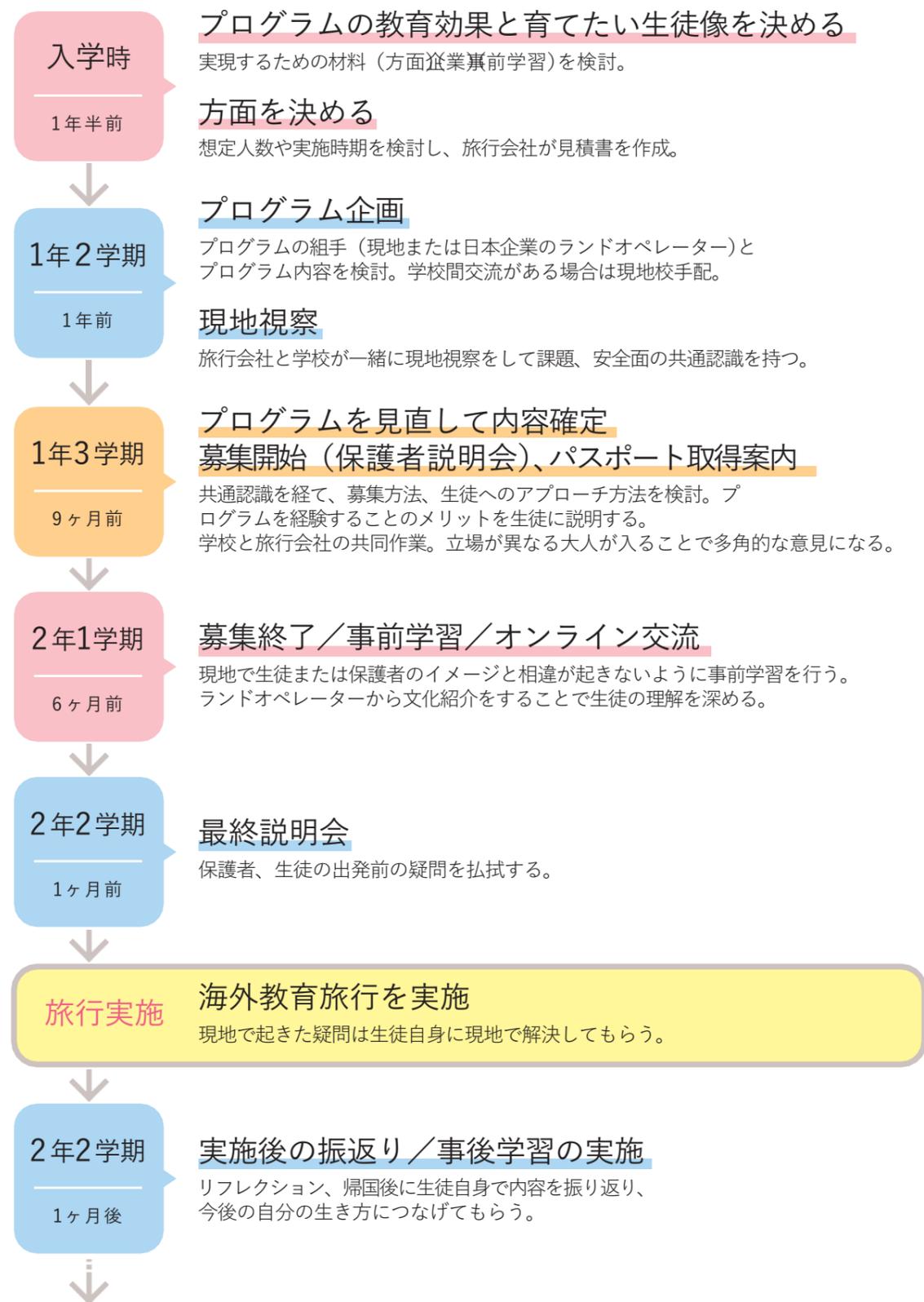
選定委員・アドバイザーのご紹介 24

プログラム問合せ先 25

海外教育旅行実施のロードマップ

高校2年生 / 秋の実施を想定

※プログラム内容によって期間は異なります。





カモメツーリスト株式会社
×
新渡戸文化中学校・高等学校

新しい時代の未来を創造する旅!

～インドの精神・哲学から、創造性・柔軟性・余白を感じる次世代スタディツアー～



Dhobi Ghat (ドービー・ガート)

ここがポイント!

「自分らしく生きるとは何か」 インドの多様な人・文化・生活・哲学のありのままの体験と気づき

MIT-ADT大学の関係者、プネ大学のマナン博士、AAAWIのPRAVIN会長、各組織との共同プログラム・インド人学生との交流が可能です。

また、ITパークや金融街などグローバルの最先端に行く光景と、市場での複数の言語や宗教施設が混在する光景、インドの精神性に触れ、新たな価値観に気づく機会になります。



Chhatrapati Shivaji Maharaj Terminus 構内



MIT-ADT University

プログラム概要

未来の日本を担う中高生に、多様性の国「インド」にある精神・哲学をありのままに体験することで、自身を取り巻く環境や地域・社会の『ウェルビーイング (Well-being)』について探究します。

- 多様性 (言語・宗教・文化・自然)の宝庫である「インド」を体感します。
- 独立への闘争の象徴「アカガーン宮殿」の体験や同世代間の交流を通じ、「暴力不服従」「ジュガール精神」などインドの精神や哲学を学びます。

プログラムの教育効果

- ①世界でも数少ない多様性に富んだ国インド・プネの言語・哲学・文化と伝統を五感で体感します。
 - ②世界に人材を輩出するインドの教育機関・同世代の学生と共に学び、交流を深めます。
 - ③ヨーガや瞑想などのリトリートの時間を体験し、自分自身を見つめ直します。
- 以上を通じ、将来 (2050年)の日本を想像し、自分の将来の目標や自分らしさを創造します。

プログラム行程

1日目	AM 東京 (成田又は羽田) 空港から、航空機にてムンバイへ PM ムンバイ空港到着後、ホテルへ移動	5日目	AM インド政府AYUSH省 (傘下の自律機関にて、自然医療療法レクチャーやヨガ瞑想体験・現地の方々との交流) PM インド国内で最多の日本語学習者が在籍するプネ大学協力によるホームステイ体験
2日目	AM 地元高校生との交流会、日本文化紹介 (書道/折り紙/伝統遊び等)・インド料理調理体験 (食文化・多様性理解) PM インド伝統工芸・音楽・舞踊の鑑賞や体験、市場訪問や地域コミュニティとの交流アシュラム体験 (精神性や哲学の理解)	6日目	AM プネからムンバイへ列車にて移動 (インドの列車文化を体験) PM ムンバイ市内散策 (タージマハルホテル、ユネスコの世界遺産登録の鉄道駅など) 夜 ムンバイ空港から、航空機にて東京 (成田又は羽田) へ
3日目	AM ムンバイから列車にてプネへ、インドの列車文化を体験 PM 歴史・文化体験 (アカガーン宮殿、シャニワール・ワダなど)	7日目	AM 東京 (成田又は羽田) 着
4日目	AM 教育機関訪問・学術交流 (SDH理念やカリキュラム・施設理解、MIT-ADT大学日本語学習者との交流) PM 教育機関訪問・学術交流 (選択必修科目でもあるインドの芸術体験・交流)		

事前学習・事後学習

準備期間	4～5ヶ月を想定
事前学習	【フィールドワーク】「インド独立の父」マハトマ・ガンディー像 (東京都杉並中央図書館) や独立戦士ネタジ・チャンドラボースが眠る蓮光寺など訪問、インド映画鑑賞
事後学習	【発信・共有】 【関係性の継続】 ●校内スタディフェスタでの発表 ●帰着報告会 (参加者以外の学生、保護者) ●更なるインドとの交流へ向けた現地関係者とのコミュニケーション継続
ポイント	事前学習では、日本国内の身近なインドに触れることで、訪問前の好奇心や創造力を高めます。また、訪問先の学生とのオンラインでのコミュニケーションを実施します。 事後学習では、インドでの体験 (自分の中から生まれた問い) を協働しながら、日々の探究活動に活かし接続してまいります。

プログラム開発の成果

視察日程	2025年12月21～12月26日
視察成果	① MIT-ADT University 大学の交流プログラム実施に対する全面協力 ② プネ大学日本語学科生住宅でのホームステイ受入れ協力の提案を頂く ③ AAWI会長を通じた、ムンバイでの学校交流・文化体験・アシュラム体験受入れ可能性を確認

複数の教育機関との交流受入れと密度の濃いプログラム、ムンバイ・プネの各施設訪問や生活場面の体感を通じた多様性 (言語・宗教・文化・自然) の理解、自己発見につながるアシュラム体験などを通じて、学生の新たな視野が広がり、自己発見につながることを期待します。



MIT-ADT University (経営幹部との謁見)



大学との交流プログラム連携を確認



World Peace Dome (世界平和ドーム)

安全対策

常駐専門医24時間365日体制で緊急時対応を実施可能な医療機関で国際患者コーディネーターを配置する医療機関との連携を確認しました。また、腹痛時のお手洗い利用を想定した移動手段など、参加者の衛生面・健康面の不安へも細かく配慮いたします。

学校関係者のコメント

新渡戸文化中学校・高等学校 岩本 むぎ 先生

インドは、急速な経済発展と長い歴史、そして宗教や精神文化が人々の生活に深く根付く国です。本プログラムでは、学校交流や都市・地方でのフィールドワーク、アシュラム体験などを通して、生徒一人ひとりが現地で感じた違和感や驚きを大切にしながら、自分自身の問いを立てていくことを重視しています。貧富の差や価値観の多様性と向き合う経験は、物事を一面的に捉えず、世界を複眼的に見る力を育てるはずで、結論を急がず、「余白」を大切にしながら自ら考え続ける姿勢を身につける機会となることを期待しています。

アドバイザーのコメント

一般社団法人 次世代教育ネットワーク機構 理事・事務局長 高野 満博 氏



伝統と革新が交差するインドは、活気あるα世代の活躍が期待され、世界で存在感を増すグローバル・サウスの重要国として大きな注目を集めています。インドの多様な文化や歴史、そして深い精神性・哲学に触れながら、現地の高校生・大学生との交流やホームステイを行う本プログラムは、これまでにない新しい学びの機会となるでしょう。海外での多様な同世代との対話を通じ、価値観の広がりを体感し、自らの内面と向き合う貴重な成長の機会として活用いただければと思います。



一般社団法人
次世代教育ネットワーク機構
理事・事務局長
高野 満博 氏

専門分野
教育旅行
探究学習

1990年、株式会社JTB入社。企画仕入部教育企画仕入課長、西日本教育旅行仕入センター所長、など、主に教育旅行営業と仕入業務に携わってきた。現職前は（公財）日本修学旅行協会・事務局長を務め、教育旅行全般に精通している。

- カモメツーリスト株式会社×学校法人新渡戸文化学園新渡戸文化中学校・高等学校
- 株式会社エモック・エンタープライズ×開智中学・高等学校



日本認定 留学カウンセラー協会
代表幹事
星野 達彦 氏

専門分野
海外留学
海外研修
国際交流事業

30年以上の留学事業経験を活かした国際教育事業コンサルティングを行いつつ、留学業界団体や国際交流事業を行う財団の理事としての仕事や留学関連本の執筆などを行っている。業界最大手エージェントにて執行役員として事業開発、マーケティング、留学雑誌プロデュース、危機管理、営業支援システム構築などを行ってきた。

- 東武トップツアーズ株式会社 札幌支店×学校法人立命館慶祥高等学校
- 株式会社JTB 茨城南支店×茗溪学園中学校高等学校



日本大学 国際関係学部
教授
穴戸 学 氏

専門分野
観光学
観光ホスピタリティ教育
人材育成

専門は観光学、主専攻は観光ホスピタリティ教育（人材育成・産官学連携）。札幌国際大学、横浜商科大学を経て、現職。科研費（国の競争資金）にて、教育機関や地域の人材育成、訪日教育旅行等の教育旅行の促進を含めた観光教育の研究に取り組む。

- 株式会社イクシル×公益社団法人 全国工業高等学校長協会
- 東武トップツアーズ株式会社 仙台支店×聖ウルスラ学院英智高等学校



和歌山大学観光学部・
武蔵野大学しあわせ研究所
教授
加藤 久美 氏

専門分野
サステナビリティ
サステナブルツーリズム

豪Qld大学、Griffith大学レクチャーを経て、2008年より現職。専門はサステナビリティ、サステナブルツーリズム。ISA（国際社会学会RC50（観光）共同代表、PATA理事、Earth-Check研究員、Qld大学客員准教授、Griffith大学客員研究員。

- くま川鉄道株式会社×熊本県立球磨工業高等学校
- 株式会社JTB 佐賀支店×佐賀県立有田工業高等学校



城西大学附属城西中学校・
高等学校 学校長
神杉 旨宣 氏

専門分野
国際交流
海外研修
探究学習

「天分の伸長」「個性の尊重」「自発活動の尊重」の三つの建学の精神に基づき、「報恩感謝」の理念を掲げる。探究活動や海外研修を通じて生徒の内面からの成長を促す。米国の高校卒業資格が得られる「USデュアルディプロマプログラム」といった個性的な取り組みも光る。

- 株式会社JTB 教育第二事業部×東京都御蔵島村立御蔵島中学校



文部科学省官民協働海外留学
創出プロジェクト広報・
マーケティングチームリーダー
西川 朋子 氏

専門分野
海外留学
海外研修
官民協働事業
広報・マーケティング

上智大学法学部を卒業後、人材、出版業界、メディア事業会社経営、PR会社、IT企業広報など民間企業で15年働いた後、2014年4月から現職。2015年、母校、神奈川県立湘南高校の同窓会による公益財団法人湘友会育英財団の設立に参画、奨学金審査委員。



プログラム名	担当旅行会社概要
台湾 「建築で未来を創る 台湾で学ぶ災害復興と 伝統継承の実践型グローバル教育」	くま川鉄道株式会社 〒868-0008 熊本県人吉市中青井町265番地 TEL:0966-23-5011
モンゴル 「STEM 交流プログラム」	東武トップツアーズ株式会社 札幌支店 〒060-0051 北海道札幌市中央区南1条東1丁目3 パークイースト札幌7階 TEL:050-9001-6580
インド 「新しい時代の未来を創造する旅！ ～インドの精神・哲学から、創造性・柔軟性・ 余白を感じる 次世代スタディツアー～」	カモメツーリスト株式会社 〒164-0012 東京都中野区本町2丁目46-1 中野坂上サンプライトツイン10F 南ウイング TEL:03-6380-1155
タイ 「微笑みの国で拓く、Well-being 探究の旅 ～自由研究で見つける、私と世界のつながり～」	株式会社JTB 茨城南支店 〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-2-4 第二ISSEIビル3階 TEL:029-860-2871
マレーシア 「錫（すず）の歴史から最先端ロボティクスお よび多文化共生社会を技術で読み解く」	株式会社イクシル（ICXIL） 〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町1 サンスクエア川崎 TEL:044-400-0421（代表）
フィリピン 「ストリートチルドレン支援現場で学ぶ 「産業福祉」実地研修」	東武トップツアーズ株式会社 仙台支店 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-6-18 山一仙台中央ビル3階 TEL:050-9001-8563
アメリカ 「離島と世界を繋ぐ ～歴史から未来を創り 人材を育む教育旅行プログラム～」	株式会社JTB 教育第二事業部 〒141-0021 東京都品川区上大崎2丁目24番9号 目黒IKビル3階 TEL:03-6631-3183
ドイツ 「Think globally, Act locally ! 『グローバル人材育成プログラム』 ～職業観の醸成と持続可能な地域社会へ～」	株式会社JTB 佐賀支店 〒840-0825 佐賀県佐賀市中央本町1-10 ニュー寺元ビル内 TEL:0952-22-0784
チェコ 「チェコ・プラハで日本を学ぶ ～日本語・日本文化から始める海外研修の形～」	株式会社エモック・エンタープライズ 〒105-0003 東京都港区西新橋1-19-3 第2双葉ビル2階 TEL:03-3507-9777

※プログラムに関する問合せは直接各旅行会社へお願いいたします。
※パートナーの学校、企業への直接の問合せはご遠慮ください。
※2026年3月時点の情報です。